

2019 年度

帝塚山大学 子育て支援センター活動記録

1. つどいの広場

1) 概要

地域の子育て支援活動に貢献する場として、子育て支援センターにおいて親子で楽しみながら遊ぶ機会を提供する「つどいの広場」を毎週木曜日 10 時～12 時（2 グループに分けて隔週参加）に実施した。子どもの対象年齢は 0 歳から 3 歳までとしている。

2) 登録人数（2020 年 2 月 1 日現在）

	0歳児	1歳児	2歳児	対象外年齢児	合計人数	合計組数
A	0	5	22	26	53	62
B	0	1	22	23	46	60
合計	0	6	44	49	99	122

3) 各回の参加人数の内訳

Aグループ		1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回	15回	16回
		4/18	5/9	5/23	6/6	6/20	7/4	7/18	10/3	10/17	10/31	11/14	11/28	12/12	1/9	1/30	2/13
登録組数		47	53	54	54	54	54	55	55	60	60	60	61	62	62	62	62
参加組数		23	22	29	36	33	18	23	20	19	24	28	26	26	22	24	21
参加者合計		48	50	63	78	71	38	50	44	41	54	62	59	60	46	54	45
内訳	大人	23	22	29	36	33	18	23	20	19	24	28	26	26	22	24	21
	こども	25	28	34	42	38	20	27	24	22	30	34	33	34	24	30	24
こども内訳	男子	13	15	17	21	18	11	14	12	12	11	15	14	17	12	13	9
	女子	11	12	17	21	20	9	13	12	10	19	19	19	17	12	17	15
	0歳児	8	9	11	11	10	7	8	4	3	7	7	6	7	7	3	2
	1歳児	8	5	10	12	12	1	4	6	9	6	8	9	9	10	9	7
	2歳児	9	9	10	15	14	6	8	6	4	11	12	9	10	5	10	9
	対象年齢外児童組数	1	3	3	4	4	4	7	7	6	6	7	9	8	2	8	6
募集60組に対する参加率 (%)		38%	37%	48%	60%	55%	30%	38%	33%	32%	40%	47%	43%	43%	37%	40%	35%
登録組数に対する参加率 (%)		49%	42%	54%	67%	61%	33%	42%	36%	32%	40%	47%	43%	42%	35%	39%	34%
Bグループ		1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回	15回	16回
		4/25	5/16	5/30	6/13	6/27	7/11	7/25	10/10	10/24	11/7	11/21	12/5	12/19	1/16	2/6	2/27
登録組数		53	54	54	54	54	54	54	58	58	58	60	60	60	60	60	60
参加組数		41	34	31	30	33	24	28	37	24	25	28	23	20	27	23	19
参加者合計		84	73	65	61	75	52	69	77	50	54	60	48	44	56	47	40
内訳	大人	41	34	31	30	37	24	28	37	24	25	28	23	20	27	23	19
	こども	43	39	34	31	38	28	41	40	26	29	32	25	24	29	24	21
こども内訳	男子	23	20	21	18	21	15	21	22	14	12	16	12	11	14	13	11
	女子	23	20	15	16	17	13	20	18	12	17	16	13	13	15	11	10
	0歳児	12	11	10	3	5	4	5	2	1	0	0	0	2	0	0	0
	1歳児	17	15	14	12	20	11	13	20	9	10	13	11	5	12	8	8
	2歳児	17	15	13	17	12	12	12	13	12	12	14	11	9	11	9	7
	対象年齢外児童組数	2	1	1	1	3	2	9	5	4	7	5	3	8	6	7	6
募集60組に対する参加率 (%)		68%	57%	52%	50%	55%	40%	47%	62%	40%	42%	47%	38%	33%	45%	38%	32%
登録組数に対する参加率 (%)		77%	63%	57%	56%	61%	44%	52%	64%	41%	43%	47%	38%	33%	45%	38%	32%

※第 17 回（3/5、3/12）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

4) 前期アンケートの結果

今年度は帝塚山のまっぼっくりを選んだ理由ではなく、子育て支援センターを選ぶ基準、その目的等について質問した。この質問で本当は支援センターに何を求めて来られているのかを問い、次の質問でまっぼっくりの満足度を聞くことで、まっぼっくり単体の評価だけでなく子育て支援センターとしての達成度、満足度も量る。低評価の部分を後期改善を図り、また補えない部分についてはまっぼっくりの方針やできる範囲を説明することで対応する予定である。また、楽しかった企画を聞くことで今後のプログラムの参考にし、より楽しんでもらえるようにしていく。

写真撮影についての質問は今回初めて行う。スマホ撮影が当たり前になる一方でプライバシーへの意識も高まっており、撮影禁止とされているセンターもあるため、まっぼっくりでも方針を明確にしておく必要があると考えたためである。

①アンケート回答数

59人（Aグループ26人、Bグループ33人）

②子育て支援センターへ来る目的・理由、選ぶ基準

（目的・理由）

- ・こどもにいろんな体験をさせること、こどもの交流や気分転換を目的に来られている方が半数以上。集団体験を意識される方も増えている。保護者の交流やリフレッシュや親子のふれあい、スタッフとの交流など、保護者自身がコミュニケーションを求める声も多い。育児相談については少なめだが、育児情報は求められている。

（選ぶ基準）

- ・おもちゃや施設が選ぶ基準になっている声が多い。安全性信頼性等の質に加え、施設の広さ、おもちゃ数など量的なものも求められる。プログラムなどの内容よりも設備を重視、時間や金額よりもアクセスのよさを重視している。

1	いろいろなおもちゃや遊びの体験	44
2	こども同士の交流	33
3	こどもの気分転換	30
4	施設やおもちゃの安全性、信頼性	25
5	集団体験	23
6	施設の広さ	23
7	保護者同士の交流	22
8	保護者のリフレッシュ	21
9	おもちゃの量	20
10	アクセスのよさ	19
11	育児情報の入手・交換	16
12	親子のふれあい	16
13	外遊びスペースの有無	15
14	スタッフとの交流	13
15	利用料金	13
16	おもちゃや絵本選びの参考	10
17	プログラムや企画	9
18	異年齢の交流	8
19	利用時間	8
20	駐車場・駐輪場の有無	8
21	利用人数や混雑度	7
22	育児相談	6
23	スタッフの人数	4

③ つどいの広場の満足度

		不満	やや不満	ふつう	満足	大変満足	満足・不満の理由、ご意見等
①	開催日数/実施時間	3	9	20	23	5	・月2でもいいし、今より増えても参加したい ・月2は少ない、回数を増やしてほしい ・週1くらいで開けてほしい ・毎週だと休んでしまいそう ・他の曜日があればいいなと思います ・もっとたくさん遊ばせてあげたい ・時間はちょうどよい ・幼稚園の間なのでありがたい ・上の子の幼稚園送りから直来て時間が早くても中に入れてとても助かっています ・もっと来たい、回数をふやしてほしい、楽しいのでもっとたくさんだとうれしい
②	登録人数(定員60組)	0	1	18	31	10	・全員出席だと思いが...
③	【室内】おもちゃ・遊具・絵本の充実	0	0	0	13	48	・絵本がもう少しあれば楽しいです ・こどもも毎回喜んでます ・おもちゃが他の広場よりずっと充実しているのでできるだけ連れてきたいと思っています ・おもちゃが充実していてきれいでこどもはずっとおもちゃに夢中で楽しそうです ・すてきなおもちゃがいっぱいで楽しく遊ばせてもらっています
④	【室内】安全性・快適性	0	0	0	13	46	・冬に床暖房がつくのもすごくありがたいです ・いつもきれいで安心です ・本当に安心して遊ばせてます
⑤	【園庭】おもちゃ・遊具の充実	0	0	4	18	37	
⑥	【園庭】安全性・快適性	0	0	1	20	37	・公園より安全なので快適です
⑦	【こども】交流や体験	0	1	12	19	27	・2歳くらいから楽しめそう
⑧	【保護者】交流やリフレッシュ	0	1	19	21	18	・こどもを追いかけあまり交流していない
⑨	スタッフ(学生含む)の人数・対応	0	1	13	21	25	・もう少し多くてもありがたいです ・みなさん熱心で親切です ・学生の方とも遊べてこどもにとってよい経験です ・学生スタッフがこどもと遊んでくれると助かります ・多いほうが見てくれる人がいていい ・いろんな人が話してくれるのでこどもたちも嬉しそう
⑩	プログラムの内容遊びの提案	0	2	14	21	23	・企画ものが増えるとうれしい ・工作などあるとうれしい ・体をうごかせるものがうれしい ・うた・手遊び・楽器などもあってよい ・もっとサークルタイムをしていただけるとうれしい
⑪	育児情報の提供	1	2	35	22	9	・育児情報の提供はない ・特になかった気がします

④ 写真撮影について

これまで通りを希望する方が多数であるが、撮影を楽しみにしている声もある。ただし、SNSに関しては慎重な意見も出ており、ルールを求める声もあるため、今後さらに検討が必要である。

これまで通り	46
撮影自由	8
一定のルール要	7
撮影禁止	0

5) 後期アンケートの結果

今年度は新型コロナウイルスの影響で3月開催ができず、回答数が少ない。後期のため、演習の項目を追加してヒアリングを実施した。アンケート結果と全体の声のまとめは下記の通りである。

- ・ 演習に関しては、非常に好意的な意見が多く、演習を見ている保護者も積極的に参加させたい様子もうかがえた。協力要請を丁寧になんどもお願いすること、また演習期間中のアンケートで保護者の気持ちを確認しながらすすめられたのもよい結果につながったと考える。また、参考になる意見として「おもちゃや遊具の使い方等を事前に知っておき、もっと子どもへの遊びの提案をしてほしい」「遊び方が危なっかしい学生がいる」「事前の見学時の服装態度が気になる」などあがっていたので、次年度いかしていきたい。
- ・ つどいの広場全般に関して、例年通り施設やおもちゃに関して高評価をいただく。安全性信頼性等の質に加え、施設の広さ、おもちゃ数など量的なものも求められるており、それに応えられている。特に砂場は近所に安全で清潔な砂場が少ないとのことで、安心して使えるとの声をいただく。毎回現業員さんに砂場整備をしていただいていることがとても大きい。また、3月初めて遊具点検を実施した。遊具の注意点も指摘を受けた（滑り台の網のはさまり注意、砂場の砂量が少ない）ので、見守りのお願いを強めるなど今後も安全第一で行う。
- ・ 後期は保護者が子どもから目を離すことが増えていたこともあり、保護者、学生ボランティアへの安全面への意識を高めてもらえるよう注意する。また、注意事項に「保育士は1名」「保育ではなく子育て支援をする」という点を明記し、子育て支援センターの役割を理解していただく。
- ・ スタッフ不足で目が行き届かないこともあり、遊びの分散、親子で遊んでいただく時間を増やす意図で作った制作コーナーは好評、来年度も継続する。子どももだが、保護者も楽しんでおられた。終わりの会のプログラムにつなげるなど、学生ボランティアと連携して行う。
- ・ 子どもにいろんな体験をさせること、子どもの交流や気分転換を目的に来られている方が半数以上である。集団体験を意識される方も増えている。保護者の交流やリフレッシュや親子のふれあい、スタッフとの交流など、保護者自身がコミュニケーションを求める声も多い。一部、子どもを見ずに親同士で話すグループもあり。親子でリフレッシュ、保護者同士もコミュニケーションできるようなプログラムを次年度考えていく。前期初めに保護者交流のきっかけとなるプログラムを入れる。
- ・ 全般的に不満の声は少ない。これまで毎年あがっていた自転車置き場への不満の声は今年度はなし。回数を増やしてほしいという意見は相変わらず多い。
- ・ 育児相談を求める声は少なめだが、発育相談などもちかけられることあり。専門の先生がいないのでどこまでお答えすべきか、どちらかを紹介すべきか迷うこともある。話すことで発散される場合もあるので、できるだけ話を聞いたり、保護者同士で交流、相談しあう場作りをする。
- ・ 育児情報は求められている。相談室側入口にお母さんのコーナーを作成した。図書を置ける棚を設置したので、専門雑誌（あそびと環境等、母の友）の定期購読を検討中である。他フリーペーパー等も置く。

①アンケート回答数

27人（Aグループ8人、Bグループ19人）

②子育て支援センターへ来る目的・理由、選ぶ基準

1	こどもの気分転換	19
2	いろいろなおもちゃや遊びの体験	19
3	施設の広さ	14
4	保護者のリフレッシュ	13
5	子ども同士の交流	13
6	アクセスの良さ	12
7	集団体験	11
8	施設やおもちゃの安全性、信頼性	11
9	おもちゃの量	9
10	保護者同士の交流	8
11	育児情報の入手・交換	7
12	スタッフとの交流	7
13	外遊びスペースの有無	7
14	利用時間	6
15	利用料金	5
16	駐車場・駐輪場の有無	5
17	親子のふれあい	4
18	学生との交流	4
19	利用人数や混雑度	4
20	おもちゃや絵本選びの参考	3
21	プログラムや企画	3
22	異年齢の交流	2
23	スタッフの人数	2
24	育児相談	1

③つどいの広場の満足度

		不満	やや不満	ふつう	満足	大変満足	満足・不満の理由、ご意見等
①	開催日数実施時間	1	3	3	12	8	・お金を払うので、せめて週1回で(月4回) ・月3回あれば嬉しい ・もう少し回数があればありがたい。 ・多いと、休んだり早退が増えると思う。 ・週1でも来たいです。 ・楽しいのでもっと来たい。 ・午前中というのが参加しやすい。 ・もう少し日数が多い方がよい
②	登録人数(定員60組)	0	0	7	14	7	・毎回全組来るわけではないのでちょうど良い。 ・入りたいのに入れない人がいる中で来ていない人が多い気がする ので、そこが少しどうか、と思います。
③	【室内】おもちゃ・遊具・絵本の充実	0	0	0	5	22	・広さもあり、毎回のびのびと飽きることなく遊んでいます。 ・参考にして後日購入しました。
④	【室内】安全性・快適性	0	0	0	2	25	・危険と思うことなく、安心して遊べる ・冬は床暖房なのが快適でした
⑤	【園庭】おもちゃ・遊具の充実	0	0	0	6	20	・砂場や遊具など、充実していると思う ・砂場は毎回ふかふかでありがたかった
⑥	【園庭】安全性・快適性	0	0	1	7	18	・2歳にちょうどいい遊具でした
⑦	【子ども】交流や体験	0	0	3	8	17	・たくさん遊びの提案が良かった
⑧	【保護者】交流やリフレッシュ	0	2	5	7	13	・学生食堂を使わせてほしい。
⑨	スタッフ(学生含む)の人数・対応	0	0	2	8	16	・皆さんとても感じの良い方でした。 ・とても話しかけやすく、また、話しかけてくださるので嬉しかった ・はじめは学生さんに緊張していましたが、仲良く遊んでもらいました ・もう少し人数いてくれたらと思う。
⑩	プログラムの内容遊びの提案	0	2	1	12	14	・手遊びやパネルシアターなど、子どもも喜んでいた
⑪	後期学生演習	0	0	9	8	11	・遊んでもらえて親子ともに嬉しいです ・人数も多く、たくさん遊んでもらえた ・子どもにとって貴重な体験でとても良い
⑫	育児情報の提供	0	0	12	11	4	

④学生の演習参加について

- ・生徒さんがもっと幼児に話しかけても良いと思う。(1時間一緒に遊ぶくらいのつもりで)
- ・緊張しているのが分かりました。子どもは子どもが好きです。自分も子どもになったつもりで無邪気に遊ぶと、子どもも楽しんでくれると思います。
- ・一緒に遊んでいただきありがとうございました。子どもも楽しそうでした。大人も、子どもとの接し方の参考になりました。
- ・優しいお兄さんお姉さんと遊んでもらえて貴重な体験でした。先生方もみなさん優しく、お話しただいて今年で最後なのでさみしいです。
- ・演習の学生さんがたくさん遊んでくださるので、親も交流の時間がとれた。親が一步下がって子どもと関われる場でした。
- ・2～3回しか機会がなかったけど、みんな一生懸命で優しく接してくださって良かったです。
- ・ほとんどかかわっていません。
- ・集中しているときはそっとしておいてほしいなともうもありました。たぶん、一生懸命話しかけてくれていたんだと思うけど。
- ・子どもの遊び相手になってくださり息子もとても楽しそうでした。ありがとうございました。
- ・人見知りの我が子もお兄さんお姉さんとの交流をととても楽しみに来ていました。私から離れて楽しく遊んでいる姿に成長を感じました。
- ・普段かかわりのない年代の先生たちと遊べて楽しそうでした。
- ・いつも子どもが楽しめるよう一生懸命声かけをしてくださったりずっと笑顔で接してくださり、子どもも自然と笑顔になり楽しんでいました。
- ・いつも笑顔で元気よくあいさつしてくださって、楽しく遊べました。
- ・一緒に遊んでもらって親子ともども楽しかったです。ありがとうございました。
- ・下の子が小さい中、とても助かりました。子どもたちも楽しめて良かったです。
- ・学生のお兄ちゃんたちの方が危ない遊びをしているときがあったので、そこは注意してもらえるとありがたいです。
- ・いつもお世話になっているので、協力という形で少しでも恩返しできたのならうれしいです。
- ・学生さんがこの広場のおもちゃや遊具の使い方や種類を、あらかじめ知っておられると、子どもへの提案も、もっとしやすいかなと思います。

2. 親子教室

1) 第1回の概要

日時：11月2日(土) 担当：西村真実先生(教育学部)

タイトル：頭と言葉、使って遊ぼう！環境認識ゲーム

内容：遊びは、子どもが自分の周りに、興味・関心を向けることから始まります。目と耳、手、そして言葉を使い、ゲーム形式で子どもの身の周りから環境にアプローチすることを楽しみます。子どもの目的は、遊ぶこと。その遊びの中に「思考」があります。そんな思考を含めて、大人も一緒に楽しみましょう。タイトル：

2) 第2回の概要

日時：12月7日(土) 担当：岡澤哲子先生(教育学部)

タイトル：親子で笑顔♡クリスマスいろいろあそび！～ミュージックシアター・クラフト・ゲーム・運動あそび～

内容：今年の帝塚山大学親子教室クリスマスの遊びは、いろいろあってドキドキですよ！クリスマスの歌や劇、楽器の演奏、楽しい工作やゲーム、そしてからだをいっぱい動かす冬の運動遊びもあります。お家の人やお友だちと一緒に来てください。全員、動きやすい服装で来て下さい。すべりやすいので、裸足か上靴のどちらかにしましょう。帝塚山大学のやさしいお姉さんやお姉さんとも一緒に遊びましょう。みんなに会える日を楽しみに待っています。

3) 参加人数

		第1回 定員20組	第2回 定員25組
参加組数		12	28
参加人数		43	91
大人		23	42
こども		20	49
性別・年齢内訳	男子	—	22
	女子	—	26
	3歳児	—	13
	4歳児	—	3
	5歳児	—	10
	6歳児	—	1
	対象年齢外兄弟姉妹	—	21

3. 学部教育との連携

教育学部こども教育学科の1年次生の基礎演習Ⅱの授業において、つどいの広場がリフレクション実習（親子とのふれあい体験）として活用されるなど、将来保育士として活躍するための力量と経験の基礎を培うための場として機能した。